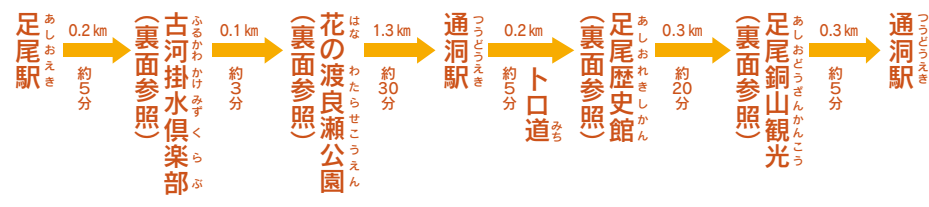


散策モデルコース：約2.4km



# わたりせふるまゝ散策マップ

## あし お つら びょう ～足尾・通洞編～



通洞橋梁



渋川橋梁



通洞駅

大正元年に設けられた駅で昭和11年に改修された。柱や梁が外に出ているハーフティンバーが外観の特徴。平成21年11月2日に国の登録有形文化財に登録



足尾キリスト教会 イギリスの鉱山王グリーン・ピビアンが世界各地の首位鉱山に教会を建てることを計画し、明治41年に贈られた2,500円で建設された。平成26年4月25日に国の登録有形文化財に登録



足尾駅 大正元年に建てられた木造平屋建ての入母屋造りの駅舎で昭和13年に改修。平成21年11月2日に国の登録有形文化財に登録



有越沢橋梁

有越沢橋梁、通洞橋梁、渋川橋梁

大正元年建造。平成21年11月2日に国の登録有形文化財に登録



トロ口道 (通称)  
産出した銅を運ぶため、明治23年から25年にかけて整備された道。銅は、台車を馬で引くトロッコ(軽便馬車鉄道)により、レールの敷かれた鉄道網を通して運ばれた。道路右端にあるのが、当時使用されていたレール。

- 駐車場
- トイレ
- 食事処
- お土産・和菓子処



わたらせふるまよ  
散策マップ

あしお つら びら  
足尾・通洞編

見どころ紹介



ふるかわかけみずくらぶ  
古河掛水倶楽部 (12月～3月閉館)

古河鉱業が大切なお客様を迎え、会議や宿泊などに使用していた迎賓館。

- ・公開日：土・日・祝日（平日も事前予約により見学可）
- ・入場料：大人500円、小・中学生300円
- ・電話：0288-93-3255（平日）、0288-93-2015（土日祝日）



わたらせばし はな わたらせこうえん  
渡良瀬橋と花の渡良瀬公園  
渡良瀬という地名は、1200年前に日光を開山されたとする勝道上人とその弟子が足尾を訪れた際、激流で川を渡れずにおいて、渡れる良い場所を探した所この瀬を見つけたところから付けられたといわれている。



ふるかわあしおれきしかん  
古河足尾歴史館 (12月～3月閉館)

日本一の銅山として栄えた足尾銅山についての貴重な資料や道具などを展示。スタッフは“語り部”となり、足尾の深い歴史を紐解きながら、将来にわたって語り

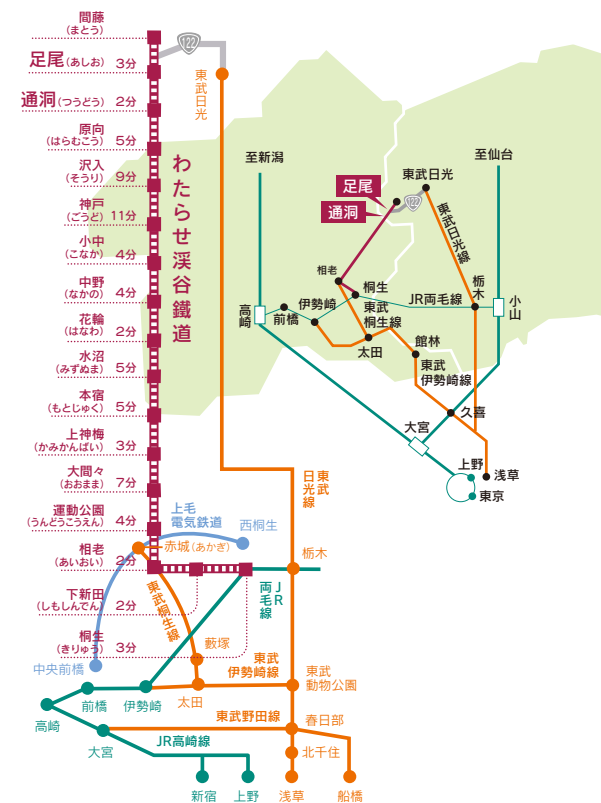
継ぐことを使命として活動している。予約をすれば、町内ガイドも受けられる。

- ・休館日：月・火（祝日の場合は翌日）
- ・入館料：大人400円／小・中学生280円
- ・電話：0288-93-0189

あしお どうざんかんこう  
足尾銅山観光

通洞坑は、明治18年に開坑された本山坑・小滝坑を結ぶ足尾銅山三大主坑口の中心。昭和55年に廃坑を利用した観光施設として生まれ変わった。足尾銅山の歴史が時代を追って見学できる。平成20年に坑道の一部が国の指定史跡となった。

- ・入坑料：大人830円  
小・中学生410円
- ・電話：0288-93-3240



観光案内など問い合わせ先

- 日光市観光経済部足尾観光課 0288-93-3116
- 日光市観光協会足尾案内所 0288-93-3467
- わたらせ渓谷鐵道株式会社 0277-73-2110
- わたらせ渓谷鐵道連絡協議会（桐生行政興務事務所内） 0277-54-4482